



# 進化を遂げた 次世代視機能検査・訓練装置 ～3D Visual Function Trainer-ORTe～

3D映像時代を迎え、立体視の評価が重要になってきている。3D映像を快適に見ることのできる能力の評価には、静的な立体視のみでなく、眼位や輻湊機能も重要である。3D Visual Function Trainer-ORTeは、ディスプレイおよびコンピューターの進歩を受けて、これまで個々の検査装置で行っていた立体視の検査を、まとめて1つの装置で行えるようにした画期的な装置である。本セミナーでは、開発者の半田先生に機能の概略を、遠藤先生および仁科先生には、具体的な使用経験に関してお話頂きます。奮ってご参集ください。

日時：11月2日(土) 11:50-12:50

会場：第10会場 416+417



座長



不二門 尚 先生 [大阪大学]

1982年 大阪大学医学部卒  
1992年 大阪大学医学部眼科助手  
1996年 大阪大学医学部眼科講師  
1998年 大阪大学医学部器官機能形成学教授 (眼科兼任)  
2001年 大阪大学医学部大学院医学系研究科 感覚機能形成学教授 (眼科兼任)

演者



半田 知也 先生 [北里大学医療衛生学部]

**[3D Visual Function Trainer-ORTeの機能解説]**

1998年 川崎医療福祉大学 医療技術学部 視能矯正学専攻 卒業  
2004年 北里大学大学院 医療系研究科 眼科学終了 (博士 (医学))  
2004年 北里大学 医療衛生学部 視覚機能療法学 助手  
2005年 北里大学 医療衛生学部 視覚機能療法学 専任講師  
2012年 北里大学 医療衛生学部 視覚機能療法学 准教授 現在に至る

演者



遠藤 高生 先生 [大阪大学]

**[3D Visual Function Trainerの有用性]**

2007年 大阪大学医学部卒業  
2009年 大阪大学医学部眼科入局  
2010年 社会保険紀南病院 医員  
2012年 大阪大学医学部眼科 研究生  
2013年 大阪大学医学部眼科 大学院生

演者



仁科 幸子 先生 [国立成育医療研究センター]

**[小児斜視患者に対するORTeの使用経験]**

1989年 慶應義塾大学医学部卒業 眼科学教室入局  
1990年 川崎市立川崎病院眼科  
1992年 国立東京第二病院眼科  
1994年 国立小児病院眼科  
2001年 学位取得  
2002年 国立成育医療センター眼科  
(2010年から独立行政法人 国立成育医療研究センター眼科)



3D VISUAL FUNCTION TRAINER ORTe